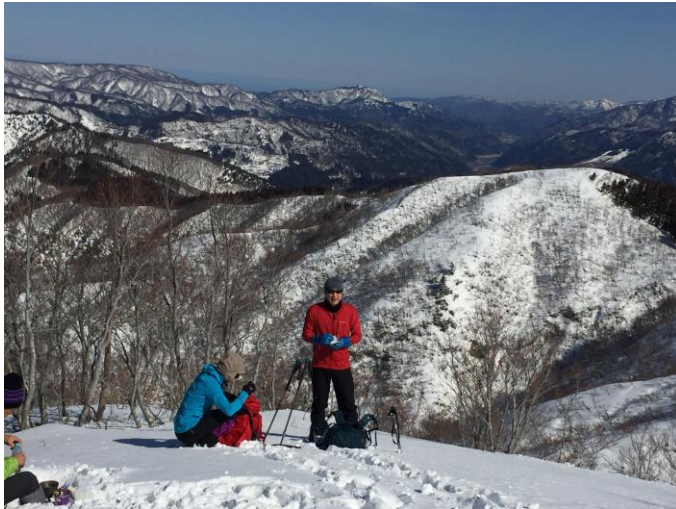


# 加越山地 取立山(1307m)2019年3月9日



<山行期日>2019年3月9日(土) 晴れ

<ルート>いこいの森P～取立山～こつぶり山往復

<メンバー>

(L) 小栗一則、会計Y、(SL) I、(記録) M 4名

<記録>

- 4:30 板山公民館発
- 7:40 いこいの森林道キャンプ場着
- 7:45 身支度後出発
- 8:22 林道終点(夏期)駐車場通過
- 8:40 休憩
- 9:53 取立山山頂、着 休憩
- 10:10 こつぶり山に向かう
- 10:35 こつぶり山への周回コースに向かった為 1339m 地点にて引き返す
- 11:00 取立山に戻りアイゼンを付けて下山開始
- 11:55 夏期駐車場 休憩
- 12:30 いこいの森林道キャンプ場着

今年の冬はどこの山も積雪が少なく、鈴鹿あたりではこの時期にはほとんど雪がないようだ。そんなこともあって日本海側の白山山系ならそこそこの雪があるだろうということで「取立山」にした。アプローチが3時間ちょっとと遠いのがネックだが、前から雪の時期は一度登ってみたいと思っていた山だ。

半田を4時半に出発し、登山口近くの国道沿いのPに一旦駐車するが、いこいの森キャンプ場まで入っていく車を見かけ、我々も行けるところまで車で行こうということになり、キャンプ場のつき当りに車を止めた。おそらく往復1時間は短縮できただろう。

期待通り雪はそこそこある。2、3日前にも少し雪が降ったようだ。歩きはじめて40分ほどで夏季の駐車場へ出る。積雪15cmといったところか。ここから本格的な登りになる。すでに多くの登山者が入っているのでトレースはしっかりある。天気は快晴、しかも無風。ジグザグの雪道をアイゼンなしで登る。

山頂まであと1kmの案内柱が出てくる。そこから尾根道を歩き、約1時間で山頂に到着。広い山頂は眺望が最高。目の前にドーンと真っ白な白山がそびえる。10分程山頂での景色を楽しみ、こつぶり山にむけて取立平へ一旦下る。初夏になるとこの取立平では水芭蕉が有名らしい。とりあえず、25分程雪の中を歩き、こつぶり山へ行く途中で引き返すことに。再び山頂を踏んで、アイゼンを着けて下山にかかる。夏季Pにて1回休憩して、12時半頃にPに到着。5時間弱の行動時間。天気も良かったこともあって、眺望も堪能できたし、雪上歩行もたのしめた。危険箇所はほとんどない山なので、初心者もたのしめる山だと思う。雪の時期にまた来たい。

(小栗一則)